



「ひらいてみちやりい」

日本の学童ほいく

2024.4月号 みどころ

福岡県学童保育連絡協議会 M・H

今の特集

4月新しい出会い学童保育

P10	ようこそ！！学童保育へ	編集部
P12	4月、あの頃わが家では	読者から投稿
P16	成長の段階、一歩ずつ	工藤望
P28	[子どもの権利]を保障する	谷口由紀子

私のオススメページ

【新連載】

「講座」 わたしたちが暮らす社会を見つめ、これからのわたしたちを考える

P-46 ①日本の社会のいまを見つめてみよう —— 末盛 慶

4月号から新しく連載された【講座】わたしたちが暮らす社会を見つめ、わたしたちを考える*第1回は「日本の社会のいまを見つめてみよう」

宮沢賢治は「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」を引用しいまの日本はど

のような状況なのか指標を持って考える①出生率②平均寿命③主観的幸福感④自殺率です。日本社会は平均の寿命が長いが幸福感が低く自殺率が高い社会。

生活水準は保たれています。しかし未来の展望に乏しい暮らし精神的な余裕を持った暮らしをしていない。なぜこの様な社会になってしまったか。

次号よりさらにどの様な方向に進んでいけば良いか考えて行くことになります。期待されます。

P-52 第1回

時間が育てる食の楽しい時間・・・高橋比呂映

食を通じて季節を味わう

○日本では、昔から季節ごとにさまざまな行事食があるように、日々の生活と「食」は切っても切り離せないものです。今月号から1年間、季節の「食」を少しずつ連載されます。「食べることが楽しい」「食べることが好き」

「ゆっくり大きくなればいい」・・・

 いちごシロップの作り方最後のページに乗っています



P-60 出合い集い父母会 「保護者同士の交流の場」の復活を

本当に貴重な時間だった、保護者同士の交流の場を2023年度「新型コロナウイルス感染症」が5類感染症に移行したことを機に、今後の父母会活動の在り方について検討一大イベントを機に「交流を少しずつ復活させていくこと」経験満載。

まだまだ、たくさんの見どころ満載

「日本の学童ほいく」誌

「日本の学童ほいく」誌は、日本中の選抜された保護者、指導員、学童保育研究者の方々との編集会議をもとに、学童保育に特化して構成して作られた唯一の月刊誌です。

福岡県連協は、この月刊誌をぜひ、たくさんの保護者、支援員、学童保育関係者の方々に読んでいただきたいと思います、見どころ【ひらいてみちゃりい】を配信しています。

毎月、担当を変えて、それぞれの視点から、見どころを紹介しています。

是非、購読申し込みをお待ちしております。

申込先：福岡県学童保育連絡協議会

FAX (093-662-6006)

TEL (093-662-6000)